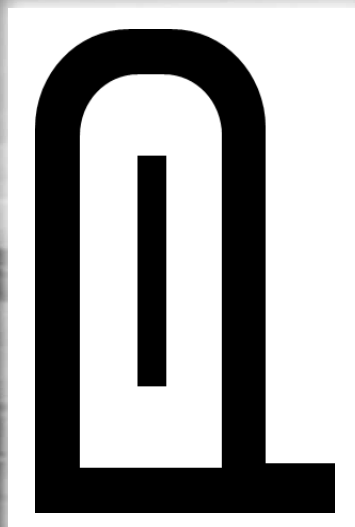


過去の災害で学ぶ 「自然災害伝承碑」

『自然災害伝承碑』 地図記号



自然災害の被災地の中には、
昔の被害を今に伝える石碑がある。
それは、後世に二度と同じ思いをさせまいと
残した、先人たちのメッセージ。



自然災害伝承碑紹介サイト

※自然災害伝承碑とは、過去に起きた自然災害の規模や被害の情報を伝える石碑やモニュメントです。
※地図への掲載は、市町村からの申請が必要です。情報をお寄せください。

自然災害伝承碑

出典:大阪府警察



地形等により受けやすい災害がある
災害は同様の場所で再び発生



地理院地図
表示アイコン



地理院地図（自然災害伝承碑を表示）



地図記号

※以前は、概念的に記念碑 [〓]（ある出来事や人の功績
などを記念して建てられた碑やモニュメント）に含まれていました。



自然災害伝承碑の分布

全国の公開数（令和8年9月24日現在）

47都道府県 686市区町村 2,481基

- 県内の碑
- 県外の碑

新潟県	66
新潟市	12
長岡市	4
三条市	1
小千谷市	5
十日町市	1
村上市	5
燕市	1
糸魚川市	16
妙高市	1
上越市	2
阿賀野市	2
佐渡市	1
魚沼市	4
南魚沼市	5
阿賀町	2
湯沢町	1
関川村	3

「自然災害伝承碑」の代表事例

平成7年7月11日洪水 堤防決壊地点（糸魚川市）

概要	
碑名	平成7年7月11日洪水 堤防決壊地点
災害名	7.11水害 (1995年7月11日)
災害種別	洪水
建立年	2025
所在地	新潟県糸魚川市上刈五丁目
伝承内容	平成7年(1995)7月11日、集中豪雨により、ここから上流280mにわたって堤防が決壊し濁流が国道等に氾濫した。流域内では、行方不明者1名、家屋100戸以上が全半壊、6,000戸以上が床上・床下浸水するなどの被害が発生した。この碑は、災害から30年の節目に、堤川堤防決壊を次世代へ語り継ぐために建立された。
制限事項	





ID:15216-016